



## 浅香さんの100歳を慶祝

浅香袈裟巳さん(大正7年2月22日生まれ・白倉)の100歳のお祝いに茂原町長らが2月22日、地域密着型特別養護老人ホームシルク・ゆにっと(白倉)を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

浅香さんは長野県千曲市(旧埴科郡戸倉町)のお生まれで、秋畑に嫁ぎ、2男3女に恵まれました。旦那さんを45年前に亡くされてからは、長い間しっかりと家を守ってこられました。

4年前に同施設に入居し、好き嫌いなく食べることが長寿の秘訣という浅香さんは肌がつやつやで、お風呂が楽しみだそうです。施設の職員に「ありがとう」の感謝の言葉をいつも忘れず、穏やかな毎日を過ごされています。

## 春を告げる鉢植え展

甘楽町鉢植クラブ(森平毅二会長・会員29人)の「早春の鉢植展示会」が2月23日から25日まで、町文化会館で開かれました。

展示ホールには20人の会員が丹精して育てた鉢植えが約70点並びました。つぼみがほころんだ梅や色鮮やかなオレンジ、山野草などが来場者に春の訪れを告げました。

森平会長は「寒さの影響で開花が遅れていた梅の花がちょうど咲き始め、来場した皆さんに春を感じてもらうことができた。これからも四季折々の鉢植えを展示していきたい」と話されました。



## 香りの効果を実感 ～女性ネットワーク講習会～

甘楽町女性ネットワーク(新井良枝代表)では2月21日、ら・ら・かんらで「おうちで楽しむアロマ生活」と題した講習会を開きました。公益社団法人日本アロマ環境協会認定インストラクターでアロマセラピストの田中佳代子さん(上野)を講師に迎え、18人が香りを楽しむ暮らしを学びました。参加者は香りのテストに挑戦した後、精油を使ったルームスプレーやボディクリームを作り、最後にハーブティーを飲んでアロマの効果を実験しました。

新井代表は「初めてアロマを勉強したが、香りが心や体に与える影響も知ることができ、奥深さに感動した。ぜひ多くの人に知ってもらいたい」と話されました。



## 出陣に向け 衣装作り



完成した衣装を試着する園児

4月8日開催の「城下町小幡さくら祭り武者行列」に、今年もかわいらしい稚児隊が参加します。

町内3幼稚園と保育園の年中組園児と保護者は3月7日、ら・ら・かんらで当日着用する衣装の作成会に参加しました。参加した約60組は、法被に男児はズボン、女児はスカートを合わせる格好の衣装に、織田家の家紋形シールやカラフルなテープをカットして貼り付けました。門倉愛騎くん(新屋幼稚園年中組)は「ハサミでちよきちよきして楽しかった。好きな青色を着られるのでうれしい」と話してくれました。集まった園児たちは完成した衣装を試着し、武者行列への参加を楽しみにしていました。

## 成長や幸せを願う つるしびな展

宝積寺(轟・西有孝裕住職)では3月3日から5月6日まで昨年8月に改修工事を終えた同寺の本堂で「つるしびな展」を開催しています。3人の作家による26点の作品が展示され、人形や花、野菜、動物、提灯など趣向を凝らしたつるしびなが子どもたちの成長や幸せを願い、訪れた人の目を楽しませてくれています。

西有住職は「江戸・明治・大正時代の着物などを使用していることや細やかな裁縫技術に驚かされます。この機会にぜひ多くの人に見ていただきたい」と話されました。

観覧時間は午前9時から午後4時までです。



## 楽しく話そう 手話教室



手話教室「手話で話してみよう」が3月8日から全3回、にこにこ甘楽で開かれました。

これは町社会福祉協議会が手話への理解と普及を目的に、手話奉仕員養成講座認定講師の土筆信幸さん(白倉)らを講師に迎え開催したもので、11人の参加者が指文字や名前の表し方、あいさつなどを学びました。

参加した青木美津穂さん(小川)は「興味があり以前学んでいたこともあるが、続けないと忘れてしまう。難しいけれど、覚えて使えるようになりたいです」と話し、講師の土筆さんは「みんなで明るく楽しく学べました。手話の存在を知ってもらい、たくさんの人に広がってほしい」と話されました。

# 豊

## かな感性を詩で表現

第28回甘楽町ふるさとコンサートが2月25日、町文化会館で開かれました。昨年の夏休みに町内小中学生を対象とした童謡作詩コンクールを開催したところ、376点の応募があり、入賞作品の発表と表彰式が行われました。

入選した4人の詩には、かぶらマンドリンクラブ、コールオーブ、さくらコーラス、グリーンホーンズオーケストラの4団体がそれぞれ曲をつけ発表しました。また、各団体の演奏や合唱も披露されました。

入選した飯塚 葵さん(甘楽中3年)は「夏の日に亡くなった人を思う気持ちを想像して書いた。曲をつけてもらうのは初めてでうれしいです」と話してくれました。また、会場全員で「おぼろ月夜」を歌ったり、富岡市民吹奏楽団による特別演奏も楽しみました。



入選者の皆さん。左より飯塚さん、山口さん、赤石さん、井上くん



入選者は自分の詩がのった歌を舞台上で鑑賞。写真は赤石さんとかぶらマンドリンクラブ

### ◎童謡作詩コンクール入賞者

入 選		(敬称略・学年は29年度)	
「しあわせつばめ」	井上海翔	小幡小3年	
「3にんきょうだい」	赤石梨花	新屋小1年	
「雨の日」	山口めぐ	甘楽中1年	
「届け」	飯塚 葵	甘楽中3年	
佳 作			
「本の世界」	青木袖月	小幡小5年	
「夏休み日記」	中野日花里	小幡小6年	
「空」	小金澤聖那	福島小5年	
「うちのかわいいハムスター」			
	田中伶奈	新屋小3年	
「雲の上」	赤岡美紅	新屋小5年	
「命」	浅川優花	甘楽中1年	
「おんぶ」	小山 滯	甘楽中1年	
「いつもの一日」	大小原あい	甘楽中1年	
「言葉の力」	深澤寿樹	甘楽中1年	
「はばたけ私」	久保田 凜	甘楽中2年	

# 家

## 庭の大切さを考える

第11回かんら家庭の日推進大会(町青少年育成推進員連絡協議会・町教育委員会主催)が3月4日、町文化会館で開かれました。これは、生活の基盤であり家族の心のよりどころでもある「家庭」の大切さ、「家庭」の役割の素晴らしさをあらためて考えようと実施しているものです。

町内小中学生を対象とした家庭の日の標語・作文のコンクールでは、標語80点、作文45点の応募があり、最優秀賞と優秀賞の表彰式が行われました。

また、アトラクションとして踊らん会エアロビックclubと甘楽中学校吹奏楽部の皆さんによる演技や演奏が披露されたほか、抽選会も行われました。



表彰式に出席した最優秀賞受賞者(左から高宮くん、武田さん、佐藤さん)

### ◎「家庭の日」標語・作文コンクール最優秀賞者 (敬称略・学年は29年度)

<b>標語</b>	「はなれない 家族の糸は いつまでも」	佐藤杏音	小幡小5年
	「そばにいる 家族の存在 忘れない」	武田夏帆	甘楽中1年
<b>作文</b>	「はなれていても」	高宮 崇	福島小5年
	「家族のありがたみ」	武田夏帆	甘楽中1年

## 思い出を胸に学びや巣立つ

甘楽中学校の卒業式が3月13日、同校体育館で開かれました。卒業生115人は旧甘楽一中・二中から甘楽中へ来た最後の生徒で、甘楽中2期生です。厳粛な式を終えた生徒たちは3年間の思い出と感謝の気持ちを胸に感動の涙を流しました。また、式終了後の離校式では在校生や先生たちに見送られ、別れを惜しみながら母校を巣立ちました。

卒業生の小堀瑠奈さんは「統合した時は不安だったけれど、今ではずっと一緒にいたかのように皆仲良しです。別れは寂しいですが、最高の仲間に出会え楽しい3年間でした」と話してくれました。



## 9 年間皆勤おめでとう！



前列左から加藤さん、小柳さん、横尾さん、  
後列左から田村くん、齋藤くん、大井田くん、神戸くん

甘楽中学校卒業生のうち7人が小学校・中学校を通じて9年間の皆勤を果たしました。

高校へ行っても皆勤を目指すという7人に秘訣を聞きました。

- 加藤さくらさん「食事をきちんと食べる」
- 小柳結愛さん「毎日朝ごはんを食べる」
- 横尾菜月さん「手洗い、うがいに気を配る」
- 田村彰耶くん「食事と睡眠をしっかりとる」
- 齋藤風我くん「良く寝る」
- 大井田 祐くん「食事をしっかりとる」
- 神戸大樹くん「早寝早起きして、体調管理に気をつける」

また、中学校3年間の皆勤生徒は9年間皆勤生徒を含めて40人でした。

## 長 寿の里秋畑協議体の取り組み ～かんら会シルクの移送サービス～

高齢化率が50%を超えた秋畑地区では、平成28年10月から地域の生活課題を検討し解決する「長寿の里秋畑協議体」(黛 哲夫代表)を月1回定例で開催しています。「移動」という課題を検討した結果、社会福祉法人かんら会シルク(中野裕文施設長)と連携し、2月から地域のおたっしゃ会の送迎を始めました。

3月15日に開かれた第9区のおたっしゃ会では7カ所の停留所と秋畑地域交流センター間の送迎を9人が利用しました。

小出つやさん(秋畑)は「坂を登るのが大変なので送迎してもらい助かります」と話し、中野施設長は「今後も地域に貢献できる取り組みとして継続していきたいです」と話されました。



## 新屋クラブ

→第45回甘楽郡バレーボール大会(昨年11月19日開催)  
家庭婦人の部で優勝!



◆代表者  
吉田恵美子  
(造石)

◆会員数  
12人

◆設立年  
昭和59年

### 活動内容

毎週水曜日の午後7時30分から9時30分まで  
甘楽町体育館(白倉)で9人制の婦人バレーボール  
の練習に励んでいます。

### クラブの特徴

新屋地区に住む20代~60代までのバレーボ  
ールとおしゃべりが好きな仲間が和気あいあいと活  
動しています。チームワークが良く、皆で楽しみな  
がら健康づくりやストレス解消も兼ねて練習して  
います。



練習風景



練習中も仲良し!何をするにも皆で相談

### 今後の予定・目標など

春には町のリーグ戦や東京都北区と  
の交流試合などを予定しています。近  
隣で開催される試合で勝つことが目標  
です。

### 住民の皆さんに一言

会員を募集しています。甘楽町在住  
でやる気がある人大歓迎です。興味  
のある人は吉田代表(☎74・5674)へ連絡  
または練習日に町体育館へ直接お越し  
ください。